



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日  
東

上場会社名 スーパーバッグ株式会社

上場取引所

コード番号 3945

URL <https://www.superbag.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 樋口 肇

問合せ先責任者(役職名) 経理部長

(氏名) 鈴木 崇之

(TEL) 04-2938-1244

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	6,513	7.4	161	0.0	186	10.4	120	△9.2
2024年3月期第1四半期	6,064	4.9	161	—	168	—	132	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 212百万円(△1.8%) 2024年3月期第1四半期 216百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	81.13	—
2024年3月期第1四半期	86.57	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	15,176	4,231	27.8
2024年3月期	15,597	4,153	26.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 4,218百万円 2024年3月期 4,139百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	90.00	90.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	27,700	3.2	1,070	3.5	1,120	4.1	870	0.5
								587.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	1,686,154株	2024年3月期	1,686,154株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	204,872株	2024年3月期	204,846株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	1,481,289株	2024年3月期1Q	1,528,161株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年6月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善、インバウンド需要拡大により、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、歴史的な円安進行、ウクライナ情勢の長期化、中国経済の下振れによる国内景気への影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、原材料価格の高止まり、円安進行といった外部要因の影響は続いているものの、インバウンド消費の増加により来店型店舗における包装資材需要は高まっており、手提袋を中心に紙製品事業は好調に推移いたしました。また、EC市場拡大と環境意識の高まりから、紙製宅配資材の販売も堅調に推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは2024年5月10日に第2次中期経営計画『環境と共に歩む次世代パッケージ企業～創業120年の誇りを胸に～』を公表いたしました。『成長戦略の追求と環境経営基盤の構築』を基本方針とし、「紙製品事業への注力」、「新規事業開拓」、「環境偏差値向上」、「人的資本・ガバナンス強化」、「経営基盤戦略」に注力し、企業価値の向上に取り組んでまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,513百万円（前年同四半期比7.4%増）、営業利益161百万円（前年同四半期比0.0%増）、経常利益186百万円（前年同四半期比10.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益120百万円（前年同四半期比9.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、各セグメントのセグメント利益（営業利益）は、「セグメント情報」に記載のとおり、各セグメントに配分していない全社費用161百万円を配分する前の金額であります。

#### 「紙製品事業」

紙製品事業につきましては、国内における個人消費の回復もあり、主力の角底袋、宅配袋、手提袋、紙器の販売が好調に推移し、売上高は前年同期に比べ339百万円増加して3,506百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、紙製品事業へのリソース集中・生産体制の効率化に伴う利益率の向上により、前年同期に比べ47百万円増加して271百万円となりました。

#### 「化成品事業」

化成品事業につきましては、環境意識の高まりから包装資材の脱プラ・紙化の流れが継続しているものの、インバウンド消費の増加により、売上高は前年同期に比べ69百万円増加して1,378百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、固定費の削減、不採算事業の整理により黒字化は継続しているものの、円安に伴う原材料価格の高止まりによるコスト増の影響から、前年同期に比べ28百万円減少して11百万円となりました。

#### 「その他事業」

その他事業につきましては、S・V・S（スーパーバッグ・ベンダー・システム）を主たる事業として展開しております。売上高は前年同期に比べ40百万円増加して1,628百万円となりました。品目ごとの販売構成では、ギフト用品や、百貨店やスーパー向けの事務用品・レジ用品の販売が増加しております。セグメント利益（営業利益）は粗利益額が増加したことから、前年同期に比べ微増の、39百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ420百万円減少して15,176百万円となりました。流動資産は、棚卸資産が102百万円増加、前払費用が83百万円増加した一方、現金及び預金が293百万円減少、売掛金が227百万円減少、電子記録債権が162百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ486百万円減少の10,199百万円となりました。固定資産は、減価償却で61百万円減少した一方、設備投資等により77百万円増加、投資有価証券の時価評価額が85百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ65百万円増加の4,976百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ499百万円減少して10,944百万円となりました。これは、賞与引当金が112百万円増加した一方、電子記録債務及び設備電子記録債務が83百万円減少、短期借入金及び長期借入金が371百万円減少、未払法人税等が121百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ78百万円増加して4,231百万円となりました。これは、剰余金の配当で133百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益計上により120百万円増加、その他有価証券評価差額金が60百万円増加したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の26.5%から27.8%になりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日公表の数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,582	2,289
受取手形	118	107
売掛金	4,169	3,942
電子記録債権	883	720
商品及び製品	2,205	2,334
仕掛品	324	241
原材料及び貯蔵品	263	321
その他	139	243
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	10,686	10,199
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,638	4,700
減価償却累計額	△3,934	△3,985
建物及び構築物(純額)	704	714
機械装置及び運搬具	7,141	7,065
減価償却累計額	△6,461	△6,411
機械装置及び運搬具(純額)	680	653
土地	644	644
リース資産	561	558
減価償却累計額	△387	△392
リース資産(純額)	174	165
建設仮勘定	14	31
その他	446	452
減価償却累計額	△421	△427
その他(純額)	25	25
有形固定資産合計	2,243	2,235
無形固定資産		
電話加入権	15	15
リース資産	2	2
その他	26	58
無形固定資産合計	44	75
投資その他の資産		
投資有価証券	1,965	2,012
差入保証金	107	107
退職給付に係る資産	487	486
繰延税金資産	43	45
その他	87	81
貸倒引当金	△67	△67
投資その他の資産合計	2,623	2,665
固定資産合計	4,911	4,976
資産合計	15,597	15,176

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,372	2,354
電子記録債務	3,292	3,179
短期借入金	1,352	1,250
リース債務	89	90
未払金	456	512
未払法人税等	175	53
未払消費税等	129	89
契約負債	32	6
賞与引当金	202	314
設備関係電子記録債務	12	41
設備関係未払金	30	18
その他	160	142
流動負債合計	8,306	8,053
固定負債		
長期借入金	2,075	1,805
リース債務	246	226
繰延税金負債	102	148
役員退職慰労引当金	43	45
退職給付に係る負債	671	665
固定負債合計	3,138	2,891
負債合計	11,444	10,944
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,374	1,374
資本剰余金	1,241	1,241
利益剰余金	1,141	1,128
自己株式	△376	△376
株主資本合計	3,380	3,366
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509	569
繰延ヘッジ損益	1	4
為替換算調整勘定	187	221
退職給付に係る調整累計額	59	55
その他の包括利益累計額合計	758	851
非支配株主持分	13	13
純資産合計	4,153	4,231
負債純資産合計	15,597	15,176

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	6,064	6,513
売上原価	4,853	5,229
売上総利益	1,210	1,284
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	537	553
給料及び手当	280	303
賞与引当金繰入額	50	59
退職給付費用	11	9
賃借料	32	34
旅費及び交通費	17	22
その他の経費	120	139
販売費及び一般管理費合計	1,049	1,123
営業利益	161	161
営業外収益		
受取配当金	13	16
持分法による投資利益	13	18
受取賃貸料	5	7
その他	6	4
営業外収益合計	39	46
営業外費用		
支払利息	20	18
為替差損	6	1
その他	4	1
営業外費用合計	31	21
経常利益	168	186
特別利益		
固定資産売却益	0	—
助成金収入	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	167	185
法人税、住民税及び事業税	50	47
法人税等調整額	△14	18
法人税等合計	35	65
四半期純利益	132	119
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	132	120

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	132	119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64	60
繰延ヘッジ損益	3	3
為替換算調整勘定	13	32
退職給付に係る調整額	△2	△4
持分法適用会社に対する持分相当額	4	1
その他の包括利益合計	84	92
四半期包括利益	216	212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215	212
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる当第1四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
紙袋	2,656	—	—	2,656	—	2,656
紙器	293	—	—	293	—	293
その他紙製品	217	—	—	217	—	217
ポリ袋	—	1,104	—	1,104	—	1,104
その他化成品	—	205	—	205	—	205
その他商品	—	—	1,588	1,588	—	1,588
顧客との契約から生じる 収益	3,167	1,309	1,588	6,064	—	6,064
外部顧客への売上高	3,167	1,309	1,588	6,064	—	6,064
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,167	1,309	1,588	6,064	—	6,064
セグメント利益	224	40	39	303	△142	161

(注) 1. セグメント利益の調整額△142百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	紙製品事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
紙袋	2,923	—	—	2,923	—	2,923
紙器	370	—	—	370	—	370
その他紙製品	211	—	—	211	—	211
ポリ袋	—	1,149	—	1,149	—	1,149
その他化成品	—	229	—	229	—	229
その他商品	—	—	1,628	1,628	—	1,628
顧客との契約から生じる 収益	3,506	1,378	1,628	6,513	—	6,513
外部顧客への売上高	3,506	1,378	1,628	6,513	—	6,513
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,506	1,378	1,628	6,513	—	6,513
セグメント利益	271	11	39	323	△161	161

(注) 1. セグメント利益の調整額△161百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	56百万円	61百万円